製品アップデート：2020年4月

新しいアップデートを受け取るにはどうすればよいですか？

WalkMe EditorとWalkMe Extensionの新しいアップデートが2020年4月27日にご利用可能になりました。

現在の実装は再度公開するまでアップデートの影響を受けません。 ローカルサーバーでWalkMeを実行しているお客様は、アカウントマネージャーまたはWalkMeの問い合わせ先に連絡し、これらの新機能へのアクセス方法をご確認ください。



混乱が挑戦へと移り変わる時、WalkMeチームが支援します WalkMeの2020年4月の製品リリースでは、ビジネスの継続性を確保するための機能強化を行っています。

詳細とデモについては以下をクリックし、2020年4月の製品リリースでのウェビナーをご覧ください。

/nas/content/live/kbwalkme/wp-content/uploads/2020/04/WalkMe-Product-Release-April-2020.mp4

WalkMe Workstation

/nas/content/live/kbwalkme/wp-content/uploads/2020/04/WalkMe-Workstation-1.mp4

ワークフォースのニーズの変化に対応するために WalkMe Workstationを活用することでデスクトップ上で一元化されたハブから従業員と直接コミュニケーションを取ることができます Workstationを使用すると、重要な知らせが対象となる通知で従業員に届き、従業員がデスクトップから直接ツールを検索したり、助けを求めたり、プロセスを起動したりすることが容易になります。

WorkstationはShoutOuts Shuttles On-boardingタスク、および Pop-up Walk-Thruの主な機能をサポートしています。

- **Pop-up Walk-Thrus** – タスク とプロセスを通じて従業員をガイドし、ユーザーエクスペリエンスとプロセスの完了を改善します。
- **通知センター** – 重要なニュースや更新をブロードキャストすると共に、デスクトップのShoutOutsを介して従業員に通知し、関与します。
- **デジタルハブ** – 従業員とのコミュニケーション、クロスアプリケーションエンゲージメントの推進、または従業員の集中化を行う「常時稼働」の導入センターを確立します

WalkMe Workstationを活用すると以下を実現できます：

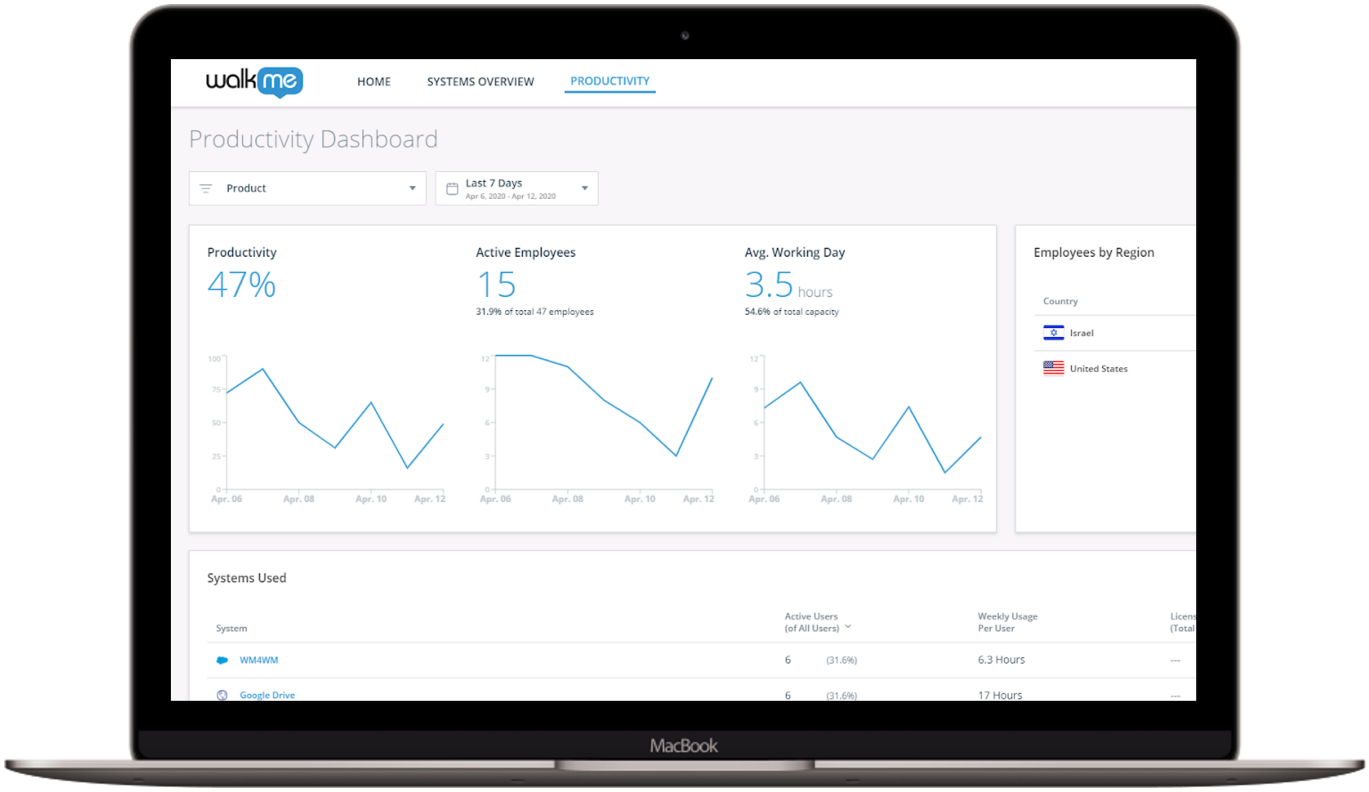
- **On-boardingを容易化：**従業員がデスクトップからオンボーディングプロセスを簡単に管理および起動できるようにし、またアプリ内ガイダンス、タスク固有のトレーニング、および「常時稼働」のサポートを継続できるようにします。
- **従業員の関与と情報提供を維持：**使用しているアプリケーションに関係なく、従業員に届く重要なお知らせとアップデートを即座に伝えます。
- **すべての従業員のニーズを1か所に集約：**従業員がデスクトップから直接検索することで、企業アプリケーション全体の情報を見つけやすくなります。
- **可視性：**ビジネスプロセスおよびアプリケーション全体でのソフトウェアの使用状況を詳細に把握し、それがビジネスの生産性にどのようにつながるかを把握します。

WalkMe WorkstationはIDPプロバイダーと統合され、エンドユーザーがよりコンテキストに応じてパーソナライズされたコンテンツを利用できるようにします。

Business Productivity Dashboard

新しいBusiness Productivity Dashboardを使用することで、従業員が仕事を完了するために必要なツールを活用していることを確認します。 部門、ビジネスプロセス、アプリケーションにわたるソフトウェア使用状況に基づいて、ビジネスの生産性を詳細に把握できます。 さらに、未使用のソフトウェアライセンス、重複したシステム、または不十分なプラットフォームを明らかにすることで、ソフトウェア支出を合理的化してコントロールします。

Business Productivity Dashboardは組織のIDPと統合されると共にWalkMe拡張機能を持ち、複数のアプリケーションを持つ顧客が利用できます。

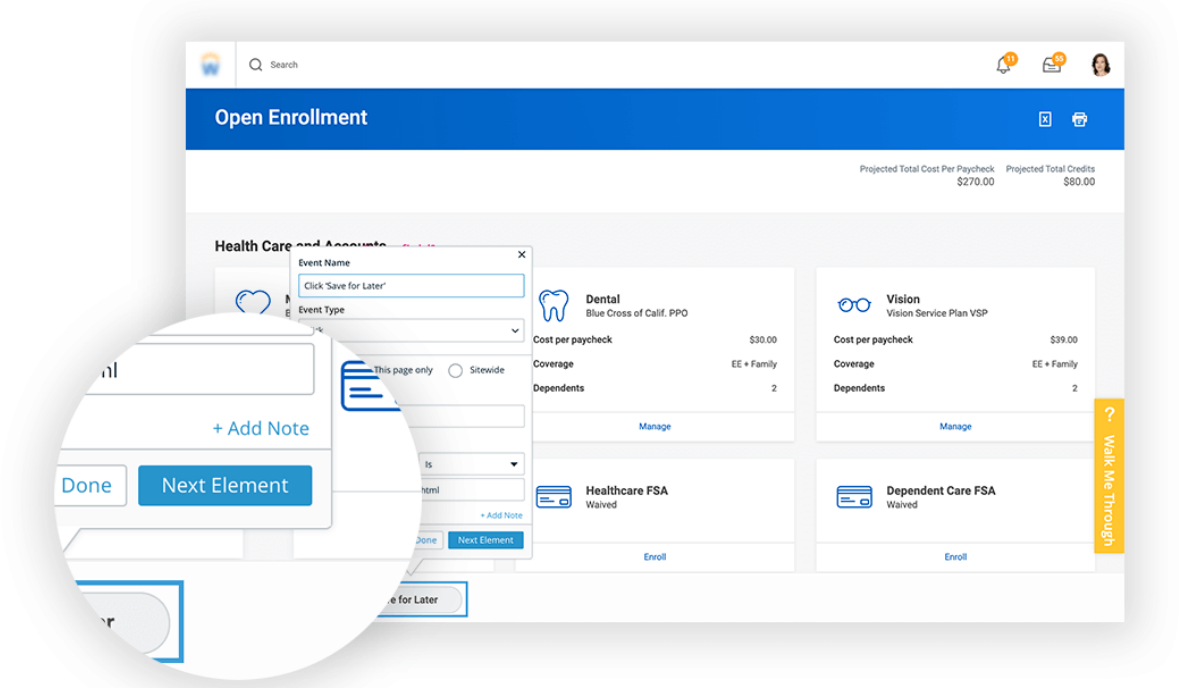


WalkMe Insights：より多くのプラットフォームに対する強固で安全なサポート

正確な要素定義のためのWalkMe独自の**DeepUIテクノロジー**により、ユーザーの最も一般的なプラットフォーム：Workday®、SuccessFactors、Salesforce、Microsoft Dynamics：全体でエンゲージメントを追跡することがより簡単かつ安全になります。追加のプラットフォームも間もなく登場する予定です。

DeepUIとは何ですか？ WalkMeのDeepUIテクノロジーはAIとDeep Learningを適用し、人間の目と同じようにユーザーインターフェイスをよりよく理解します。 より強固で安全な要素追跡機能により：jQueryの必要性がほとんどなくなります。

Engaged Elements：WalkMeのDeepUIテクノロジーをInsightsに適用することでより正確な要素定義が可能になり、データのプライバシーの問題に妥協することなしに関連するデータのみを収集できます。



新しいIDP Integrations：Microsoft AzureおよびActive Directory：

IDPユーザーデータを活用して：WalkMeウェブおよびワークステーションでよりパーソナライズまたセグメント化された体験を実現します： Active Directory：Microsoft Azure：G Suite：Oktaのいずれを使用していても：WalkMeコンテンツをセグメント化して特定のユーザーをターゲット化、またはInsightsのデータフィルタリングルールを強化します。

追加のアップデート

- セグメンテーションの再利用
- Editorのパフォーマンスの改善
- Visual Editorのパフォーマンスの改善